

③新たな作目や品種の特徴を活かした需要拡大

## 国産小麦と淡路産野菜を使用したパスタ商品の開発と販売

淡路島で遊休農地を活用して積極的に農業生産の拡大に取り組む農業者との連携により、国産小麦と淡路産野菜を使用したパスタ商品を開発、販路開拓に取り組むことにより売上拡大を目指す。

### 連携体

農林漁業者

(有)芝床重機、(株)Kファーム (以上、農業)

パスタ関連商品の原材料となる国産小麦(デュラム小麦、ゆめちから)及び淡路産野菜(加工用ホウレンソウ・トマト等)の必要量を供給するための契約栽培の実施、パスタ商品の原料に適した栽培方法を導入する。

中小企業者

淡路麺業(株) (食料品製造業)

国産小麦と淡路産野菜を使用したパスタ商品として、業務用生パスタ、パスタシート、ラビオリ、ギフトセット商品を開発し、既存取引先であるイタリアレストラン等の外食産業を中心に全国に向けた販売・販路開拓に取り組む。

連携参加者

NPO法人淡路島活性化推進委員会(専門サービス業)

商品開発のノウハウと既存販路及びネットワークを活用し、淡路麺業(株)が取り組むパスタ商品の開発及び首都圏等の飲食店への販売、ギフト商品のインターネット販売の支援を行う。

サポート機関等

(独)中小企業基盤整備機構近畿本部

### 連携の経緯

消費者の安心安全、国産志向が高まる中で、外食産業においても国産食材に対するニーズが高まっており、淡路麺業(株)の取引先であるイタリアレストラン等においても、健康志向に配慮した国産原料へのこだわりや、独自性の高い商品の提供により顧客満足度を高めたいと考えていた。そこで、地域の農業者との協力により試験栽培したデュラム小麦と国産硬質小麦(ゆめちから)を使用した商品開発に着手し、商品化の目途が立ったことから本格的に取り組むこととした。

### 連携に当たっての課題や工夫等

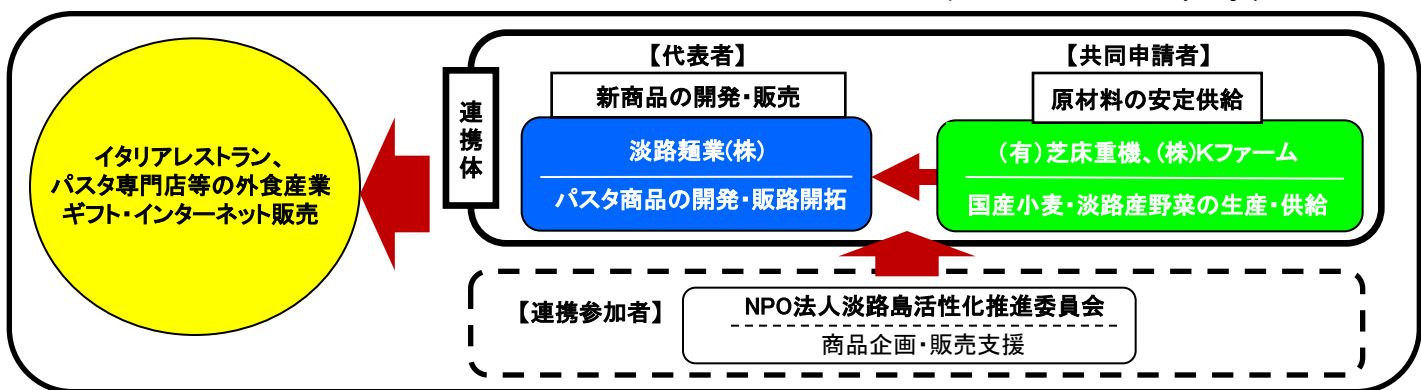
国産小麦の栽培にあたっては、北淡路農業改良普及センターの指導の下、パスタ商品の原料に適した高タンパク小麦の栽培を行うため、品種の選定や栽培方法を研究し、生産体制を構築する。淡路麺業では国産小麦パスタの普及のため、積極的に展示会の出展・試食会の開催を行う。



生パスタ



ラビオリ



### 連携による効果

農林漁業者

5年で1,340万円の売上増加、収益の拡大

国産小麦の新規栽培と淡路産加工用野菜の需要拡大による売上増、収益の拡大が見込める。

中小企業者

5年で4,500万円の売上増加、新規取引先の拡大

既存販路による売上拡大、販路開拓により新規取引先の拡大が見込める。

### 代表企業等の連絡先

企業等名：淡路麺業株式会社  
TEL：0799-62-0839  
E-mail：info@namapasta.net

所在地：兵庫県淡路市志筑65-1  
FAX：0799-62-0192  
ホームページ：http://www.namapasta.net/